

## LAJ 三好ヶ丘中学校 出前授業

### (LAJ 出前授業 2013-03-11) 議事録

日 時：2013年3月11日（月）10:40-14:30

場 所：三好ヶ丘中学校

出席者：山本委員長、塚田[記]、

参加者：中学2年生 約60名（男子約45名、女子約15名）

プログラム：社会人学級「機械工学技術者」

1. ご挨拶（LAJ 紹介・女性比率ほか） LAJ 委員長 山本創太(芝浦工大)（約10分）
2. 講義1「大学教員」 講師 山本創太(芝浦工大)（約10分）
3. 講義2「技術者（エンジニア）編」 講師 塚田竹美((株)本田技術研究所)（約10分）
4. 質疑応答（約数分）
5. ハイブリッド車見学（空き時間に実施）

議事：

- ・初の共学校（公立中学校）での開催となった。
- ・今回の出前授業は、三好ヶ丘中学校が中学2年生に対して1年間キャリア教育を行ってきた中での最終企画「社会人学級」の1枠として実施した。生徒たちは、異なる10分野のうち希望の3分野の講師から、「仕事の面白さ・大変さ」「働く意味」「中学生の時にしておくこと」等を聞き、1年間受けてきたキャリア教育の総仕上げとして一人ひとりが「立志のことば」を考えた。（全体スケジュールと他の講師については備考を参照）
- ・山本委員長より日本機械学会およびLAJの紹介、機械工学分野の紹介、女性エンジニアの社会的位置付け、社会から受ける期待などについて説明がなされた。機械工学の説明では、力の作用を分かりやすく説明するため、生徒との手押し相撲を行う工夫もされていた。
- ・山本委員より、現職までの歩み、研究内容の紹介、大学教諭の仕事内容の説明と難しさ、働く喜び等が説明された。最後に、中学生に贈る言葉を伝えた。
- ・塚田委員より、現職までの歩み、仕事内容の紹介、働く上での難しさと働く喜び等が説明された。最後に、中学生に贈る言葉を伝えた。
- ・講義終了後の空き時間に、希望者に対して駐車場に展示した本田のハイブリッド自動車の見学が行われた。

生徒からの質問：

- ・どんな資格が必要ですか？
  - 中学校の先生と異なり、教員免許は必要ない。
  - その代わりに、専門家としての証となる「博士号」が必要となる。（山本）
  - 特に必要な資格はない。一番必要なのはやる気。（塚田）
- ・どんな時にやりがいを感じますか？
  - 研究開発した物が商品となり発売された時（山本）

## 所感

- ・初の共学校での開催だったため、男子生徒の反応が気になっていたが、山本委員長が説明された女性エンジニアの現状や社会から受ける期待等について関心を持つ様子が伺え、これまでの説明資料と大きく変更する必要はなさそうとの実感を得た。
- ・30分の授業時間で導入に加え2名の講義を行ったため、時間が押し気味となってしまった。その為、質疑が十分に行えなかった。
- ・授業30分、教室移動を含めた休憩が10分と時間が限られていたため、アンケートについては後日郵送して頂けるよう依頼。
- ・全10講座が設けられ、生徒は希望の3講座を選ぶ形式だった。その為、講師は授業を3回実施することとなり、他の講師の授業を聞けなかったのは残念だった。

## 備考

### ・全体スケジュール

10：40～11：00	開会行事（講師紹介）
11：10～11：40	講座1
11：50～12：20	講座2
12：30～13：15	会食（給食を各教室で生徒に交じって頂く）
13：30～14：00	講座3
14：10～14：30	閉会行事（感謝の言葉）

### ・講師（全11名）

画家、建築士、医師、元NHKアナウンサー、葬祭業、弁護士、競艇選手、酪農経営者、大学教諭、技術者

